

# 報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

2022年5月19日(木)15:30~17:15 懇談会

## 1. 挨拶

— 岸上 伸啓 (副館長)—

## 2. ニュースリリース

●みんなの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

— 園田 直子 (議長)—

## 3. 音楽の祭日 2022 in みんな

[詳しくはこちら](#)

1982年にフランスで、夏至の日にみんなで音楽を楽しむ「音楽の祭典」がはじまりました。みんなでも、世界のさまざまな楽器を使って「音楽の祭日」を祝います。

開催日時：6月26日(日)10:30~16:30(開場10:00)/3部制(各部定員100名)

場所：みんなインテリジェントホール(講堂)、オンライン(ライブ配信)あり

※参加無料

※会場参加は要事前申込(先着順)

※オンライン参加は事前申込不要(当日みんなホームページより自由視聴可能)

主催：国立民族学博物館

主管：音楽の祭日 Fête de la Musique au Japon 日本事務局

— 福岡 正太 (人類文明誌研究部 教授)—

## 4. みんな映画会

[詳しくはこちら](#)

### 「はじまりへの旅」(第51回みんなワールドシネマ)

資本主義を否定する父親のもと、森に隠棲し英才教育をほどこされてきたキャッシュ家の子どもたち。外界との接触で、一家はそれぞれの生き方を見つめ直します。

日時：2022年7月9日(土)13:30~16:30(開場13:00)

会場：みんなインテリジェントホール(講堂)

定員：200名(先着順、要事前申込(代表者含め2名まで))

参加費：無料(要展示観覧券)

司会：菅瀬晶子(本館 准教授)

解説：深海菊絵(日本学術振興会 特別研究員)



— 菅瀬 晶子 (超域フィールド科学研究部 准教授)—

## 5. 最新の研究紹介

### 「A newly discovered wild taro species: *Colocasia spongifolia* in southern China & central Vietnam」

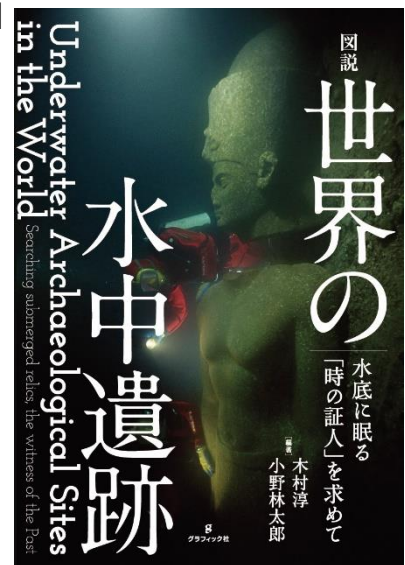
「中国南部、ベトナム中央部における野生種サトイモの新たな発見:コロカシア・スポンジフォリア」

— マシウス・ピーター(超域フィールド科学研究部 教授) —

[詳しくはこちら](#)

### 『図説—世界の水中遺跡：水底に眠る「時の証人」を求めて』

(木村淳・小野林太郎 編著/グラフィック社)



— 小野 林太郎 (学術資源研究開発センター 准教授) —

[詳しくはこちら](#)

### 『憑依と抵抗——現代モンゴルにおける宗教とナショナリズム』

(島村一平 著/晶文社)



— 島村 一平 (学術資源研究開発センター 准教授) —

鵜を利用して魚を捕る鵜飼。本展示では、生業として続く中国の鵜飼を、めずらしい鵜飼船や本館の卯田宗平が撮影した写真、動画とともに紹介します。

会 期：2022年6月30日（木）～8月2日（火）  
会 場：国立民族学博物館 本館企画展示場の一部  
観覧料：一般 580 円（490 円）、  
大学生 250 円（200 円）、高校生以下 無料  
※（ ）は 20 名以上の団体料金、  
リピーターは団体料金を適用  
※本館展示もご覧いただけます



漁が終了し、カワウを止まり木に戻す漁師（江西省鄱陽湖）

— 卯田 宗平（人類文明誌研究部 准教授） —